

北海道ハピニス 広報誌

かいねはし

No. 46

平成31年1月31日
発行

発行者：
社会福祉法人北海道ハピニス



北海道ハピニス 広報誌 かいねはし No.46

・新年のご挨拶 … 2p

・和幸園・グリーンハイムのお正月 … 3p

・各事業所記事 … 4～7p

・編集後記 … 8p





新春

新年のご挨拶

常務理事 平松 朋紀



新年おけましておめでとうございます。

昨年は、当法人の事業運営に格別のご支援、ご配慮を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。また、日本各地で台風や豪雨、地震等の自然災害等による被害を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

さて、当法人北海道ハピニスは、1972年12月の設立から46年もの月日が経過し、数年後には半世紀を迎えることとなります。この間、度重なる法・制度の改正により、福祉・介護を取り巻く環境は大きな変革を続けております。また、昨今のICT化等の急速な技術革新により、福祉・介護業界においても、様々な業務にICTが導入され、業務の軽減が図られております。その一方で、人口の減少化、介護人材不足はさらに深刻となっているのが現状であります。

そのような中で、当法人が目指す「ご利用者の健やかな生活の実現のため、心を込めた福祉サービスの提供を全力で実行する」という基本理念を実現するのは「人（＝職員）」です。どのような技術革新が起きたとしても、我々の仕事は現場に「人」がいなければ達成することができない仕事であります。その「人（＝職員）」を「人財」として大切に育てることが、ご利用者の「健やかな生活の実現」に繋がるものと考えております。福祉の仕事においては、私達の関わりがその方の人生さえも変えることがあります。その「責任」と「誇り」を胸に、職員と協力し、共に進んで参りますので、今後ともご協力ご指導を賜りたくお願い申し上げます。

「2019年の抱負」

**Purpose（パーパス）～人々の豊かな生活、地域社会、そして日本を支える「福祉」
私達は「誇り」を持って、日本の福祉を「創造」し、「挑戦」します。**

社会福祉法人の源流は、私たちの先達が支援を必要としている高齢者や障がいをお持ちの方々に私財を投じて苦難の道のりを一步一步進めてきた「慈善の精神」にあります。この「慈善の精神」に基づき、これまでも社会福祉法人減免の実施や生活困窮者、虐待ケース等の積極的な受け入れを実践するとともに、2007年よりイオン藻岩店様のもと実施している「介護何でも相談会」、石山地区の住民交流活動である「いしやま朝市」における「朝市利用者の無料送迎サービス」の実施、認知症高齢者等の介護者向け「認知症状改善塾」の実施等、様々な地域貢献活動を推進して参りました。今後も、この地域貢献活動のさらなる拡充と地域福祉のセーフティネットとしての役割をしっかりと担っていく責任があると考えております。

一方で、社会福祉を取り巻く環境は目まぐるしい変化を続けており、関係法令・制度の方向性を見越した専門性に基づく「経営」を実践するとともに、社会福祉のみならず、グローバルな視点で社会情勢を見渡し、企業の視点や考え方を取り入れた「経営」を実践していかなければならない時代に入っております。

そのような時代を生き抜いていくために必要なことは、10年、20年、30年もの先を見越した人材の育成であります。当法人の「基本理念」、「私たちが決めた行動指針（＝Action Guidelines）」を基本に組織の一員としての自覚を持ち、「自反尽己（じはんじんこ）」の精神で業務や職員に向き合っていくことができる人材（リーダー）を育成していくことが必要と考えております。

そのために、今しなければならないことは、事業運営の安定化、効率化とともに職員に対し細かな部分まで行き届いた「目配り、気配り（＝Communication）」ができる組織体制の構築及び役職員体制の強化であると考えております。

そのことにより、当法人の最も大きな財産であるバイタリティ溢れる職員とともに、「組織力の強化」と「職員専用保育園の開設」「自立訓練型デイサービスセンターあうるの森の開設」に続くご利用者・地域の皆様・職員にとっての「新たな付加価値」の創出を目指していけるものと考えております。

最後になりますが、ご利用者、ご家族を始め、地域の皆様、北海道ハピニスを支えて下さる全ての皆様にとって、本年が良い年となりますことを祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

★★★ 和幸園・グリーンハイムのお正月 ★★★

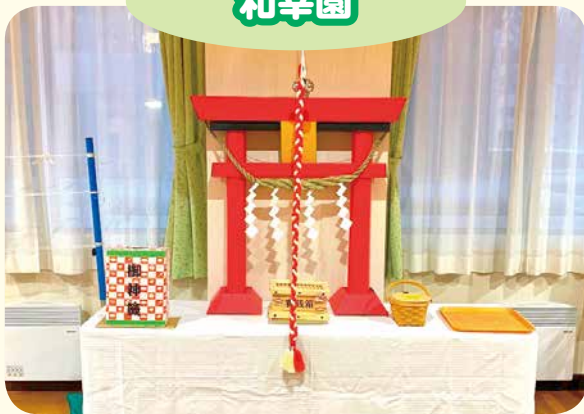
平成最後のお正月ということで、和幸園・グリーンハイムに入居されている皆様のご様子をお伝えしていきます。

和幸園では年末年始にかけ「和幸園神社」を設置し、お参り・お賽銭・おみくじを引く事ができたりと、ご利用者・ご家族の皆様から大変好評を頂いております。お正月には和幸園神社へ沢山のご利用者がお越しになり、思い思いに参拝されておりました。また、おみくじを引いたご利用者からは「大吉だったよー！待ち人は訓練室にいるんだって！！」と楽しそうお話しをされておりました。また、新春の書初めをされ好きな物や今年の抱負を書かれる方もいらっしゃいました。

グリーンハイムでは年末年始にかけビンゴ大会やサイコロゲームなどを開催しました！ビンゴになった瞬間「ビンゴ！！」と大きな声を上げ、ご利用者・職員ともに大喜びされており、嬉しそうに景品を受け取られておりました。お正月には美味しい料理も提供され、ご利用者からは「やっぱりお正月っていいね～」と大変満足されておりました。

2019年もご利用者が楽しく健やかな生活を送れる様に和幸園・グリーンハイム職員一同取り組んで参りたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

和幸園



グリーンハイム



特別養護老人ホーム和幸園

☆☆クリスマス・忘年会☆☆

12月13日（木）昼の部4条、夕の部3条・12月14日（金）昼の部1・2条で「クリスマス・忘年会」を開催致しました！！中でも今回の催し物は3つの催し物を掛け合わせ、人気お笑い番組の「笑点」のようにし実施しました。

一つ目の催し物は、1960年代にヒットした植木等の「スーダラ節」を演劇&踊りで披露しました♪植木等に扮した職員、またそれを取り巻く人々・警察官役などが登場し、個性を発揮した味のある演技を皆様楽しませていました♪

二つ目の催し物は笑点のメイン「大喜利」を披露致しました！！色とりどりの5人がおもしろおかしく回答していき、会場は大盛り上がり♪座布団運びの山田君役に扮した職員の味のある突っ込みもあり更に盛り上がりました！！

三つ目の催し物は、2009年頃に流行ったゴールデンボンバーの「女々しくて」のダンスを披露しました♪何故今なのかはさておき、普段はまじめに働いている職員が歌って踊ってはじけた姿にご利用者は大喜び！やはりこういった行事に踊りは欠かせませんね♪

また、今回1・2条の部ではご利用者のご家族によるピアノの生演奏と歌の披露がありました。クリスマスソングから昭和の名曲まで幅広い曲を披露して頂き、ご利用者・職員一同聞き惚れていました！！

料理は、クリスマスの雰囲気たっぷりのチキンやピザなど他にも数種類ご用意し、皆様とても美味しそうに召し上がられていました。ご利用者からは「とても美味しかったよ」とお声掛け頂いたので、今後も美味しい料理を提供していきたいと思います。

平成最後の「クリスマス・忘年会」では楽しい催し物を見て美味しい食べ物を食べ、とても良い一年の締めくくりとなりました。



これからクリスマス会♪



和幸園笑点・大喜利♪



豪華な料理に笑顔☆

障がい者支援施設グリーンハイム

こんにちは！サンタクロースです！！

インフルエンザの流行もありまして、残念ながら全体でのクリスマス会はできませんでしたが、グループをまわって、プレゼントを贈らせていただきました（*^_^*）

「まってたよ！」「今年は見れないかと思ってさびしかった、うれしいよ。」と言っていただけで私のほうが大喜びでございます＼(◎o◎)／



和幸園デイサービスセンター

今シーズンは例年に比べ初雪が遅かったですね…それもあってか年末・年始が早くおとずれたと感じました。デイサービスのピックアップイベント～クリスマス会（ビンゴゲーム・ハンドベル演奏）＆餅つき（お供えとまゆだま飾り用）楽しい時間を過ごせました。年が明けて宝引きこちらも皆さん昔からのなじみの行事。どなたが当たりを引きあてるか駆け引きも楽しめました。皆様に福が訪れることを願って!!



職員張り切ってます



年明けは寶引きで運試し!

餅つきの合いの手
任せて

皆でハンドベル演奏

生活介護事業所グリーンハイム

クリスマス会

12月25日（火）クリスマス当日に生活介護事業所では、かわいいサンタの格好をした職員がハンドベルを使って「きよしこの夜」の演奏を行いました。ろうそくの灯りの中で、きれいなベルの音色にウットリしましたね♪また来年もサンタガールズの登場をご期待ください!! メリークリスマス♪



サンタガールズ!



トナカイも一緒に



サンタからプレゼントゲット



サンタと一緒にハイチーズ



ケーキもいただきました♪

芸術の森デイサービスセンター「のえるの森」



皆さんでクリスマスツリーを飾って頂きました



サンタからのプレゼント



◀ おせち料理



クリスマスランチ



今年の干支は亥年ですね



ご家族も一緒にお楽しみ頂きました「クリスマス会」

和幸園・グリーンハイムホームヘルプサービス事業所



ヘルパー役: ○○さんお着替えお手伝いしますね。



ヘルパー会議での研修 「認知症」

着替えをしたがらない認知症のご利用者と接する際のポイントを、ご利用者役とヘルパー役になり、グループで考えた「接し方」を発表しました！



各グループで考えた「接し方」を発表しました！



ご利用者役: 今日は寒いので着替えはしません！

和幸園自立訓練型デイサービスセンター「あうるの森」



利用者様に応じた運動を行います



芸術の森まで歩行練習です



今年も素晴らしい一年になりますように
と書いていただきました



雪道も歩行練習を楽しみながら行います

ハピリす保育園



グリーンハイム事務室前のクリスマスの
飾りつけを手伝わせていただきました



やっと雪が積もり、
待ちに待った
雪あそびが始まりました



クリスマス発表会練習中にパチリ!!
本番ドキドキです!!



いよいよ12月15日発表会当日!!
緊張しながらも頑張りました



年中・年長児のおゆうぎ
「パトレンジャー」
かっよく
踊ってくれました



たまごからかわいい恐竜さんが登場!!



おゆうぎ「ティンガリンガブー」
かわいい姿を観ていただきました



劇「てぶくろ」
てぶくろのおうちの中は
『あったかーいねー♪』

ご寄付
お礼

株式会社 見方 様

株式会社 見方様より 本年も立派なおせち料理の寄付を頂きました。
ご利用者の皆さま、満面の笑みで美味しくいただきました。
心より御礼申し上げます。



北海道ハピニスホームページアドレス <http://hapinisu.com>

北海道ハピニス

検索

facebook はじめました！



ボタンをクリックしてください！

編集後記

昨年末は法人内でインフルエンザが猛威を振るい、ご利用者、職員にも多数の感染がありました。紙面でも触れておりますが、年末の行事が立て続けに中止になり、楽しみにしていただきたご利用者、出し物の練習に励んだ職員、共に残念な思いを共有しております。年が明け、現在は一旦の落ち着きを取り戻しているものの、いまだ体調を崩されている方もおられます。皆様の早いご回復をお祈り申し上げます。そして、次のイベントを存分に楽しんでいただけるよう、一生懸命励んで参ります！！

平成29年4月より組織機構変更致しました



社会福祉法人 北海道ハピニス SINCE 1972

やさしさと
思いやり

特別養護老人ホーム 和 幸 園

〒005-0849 札幌市南区石山932番地3
TEL.011-591-5210 FAX.011-591-5231
和幸園短期入所生活介護事業所

障がい者支援施設 グリンハイム

〒005-0849 札幌市南区石山933番地3
TEL.011-591-5211 FAX.011-592-5063
グリンハイム短期入所事業所
相談支援事業所グリンハイム

通 所 事 業 部

和幸園デイサービスセンター
〒005-0849 札幌市南区石山932番地3
TEL.011-592-7710 FAX.011-591-5231

生活介護事業所グリンハイム
〒005-0849 札幌市南区石山933番地3
TEL.011-591-5211 FAX.011-592-5063

和幸園芸術の森デイサービスセンター「のえるの森」
〒005-0850 札幌市南区石山東7丁目1-55
TEL.011-594-2077 FAX.011-594-2088

和幸園自立訓練型デイサービスセンター「あうるの森」
〒005-0855 札幌市南区常盤5条1丁目1-7
TEL.011-596-7662 FAX.011-592-7775

地 域 事 業 部

〒005-0855 札幌市南区常盤5条1丁目1-7
札幌市南区介護予防センター石山・芸術の森
TEL.011-592-7622 FAX.011-592-7775

和幸園指定居宅介護支援事業所
TEL.011-592-7727 FAX.011-592-7775

和幸園ホームヘルプサービス事業所（高齢者）
グリンハイムホームヘルプサービス事業所（障がい者）
TEL.011-592-7827 FAX.011-592-7775

お知らせ：個人情報保護法について

機関誌に利用者の写真を掲載する場合、本人の同意が必要となりますが、当施設においても本人及び家族の同意を得てから掲載させていただいております。

※本キャラクターの無断転載を固くお断りいたします。